



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社ロコガイド 上場取引所 東
 コード番号 4497 URL https://locoguide.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 穂田 誉輝
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 小田嶋 俊和 TEL 03 (6368) 1052
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	450	—	125	—	120	—	76	—
2021年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 227百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	7.84	7.74
2021年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2021年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2022年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	7,395	6,025	81.4
2021年3月期	6,525	5,788	88.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 6,019百万円 2021年3月期 5,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 当社は2021年5月14日開催の取締役会において、2021年10月1日 (予定) を効力発生日として、株式会社くふうカンパニーと共同株式移転の方法により、両社の完全親会社となる株式会社くふうカンパニー (現株式会社くふうカンパニーにつきましては、商号変更の予定であります。) を設立することに合意し、2021年6月24日開催の当社定時株主総会及び2021年7月7日開催の株式会社くふうカンパニー臨時株主総会において、それぞれ承認されました。本件により当社の普通株式は2021年9月29日付で上場廃止となる予定であるため、2022年3月期の配当予想は記載しておりません。

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

当社は2021年5月14日開催の取締役会において、2021年10月1日 (予定) を効力発生日として、株式会社くふうカンパニーと共同株式移転の方法により、両社の完全親会社となる株式会社くふうカンパニー (現株式会社くふうカンパニーにつきましては、商号変更の予定であります。) を設立することに合意し、2021年6月24日開催の当社定時株主総会及び2021年7月7日開催の株式会社くふうカンパニー臨時株主総会において、それぞれ承認されました。本件により当社の普通株式は2021年9月29日付で上場廃止となる予定であるため、2022年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	9,770,700株	2021年3月期	9,710,500株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	58株	2021年3月期	58株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	9,730,949株	2021年3月期1Q	7,220,515株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は2021年5月14日開催の取締役会において、2021年10月1日（予定）を効力発生日として、株式会社くふうカンパニーと共同株式移転の方法により、両社の完全親会社となる株式会社くふうカンパニーを設立することに合意し、2021年6月24日開催の当社定時株主総会及び2021年7月7日開催の株式会社くふうカンパニー臨時株主総会において、それぞれ承認されました。本件により当社の普通株式は2021年9月29日付で上場廃止となる予定であるため、2022年3月期の連結業績予想は記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「地域のくらしを、かしこく、たのしく」をビジョンとし、地域情報に関するサービスの提供を通じて、ユーザーの「時間×場所」の価値を最大化し、日本の生活者の行動を変えるサービスの創出に取り組んでおります。また、さらなる事業拡大や企業価値向上に向けて、出資及びM&A等の投資を積極的に進めております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績については、売上高は450,633千円、営業利益は125,943千円、経常利益は120,878千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は76,309千円という結果となりました。なお、当社グループは、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

(インターネットメディア事業)

インターネットメディア事業につきましては、主力であるチラシ・買物情報サービス「トクバイ」の機能強化や顧客開拓に努め、コンビニエンスストアや外食チェーン等の新規領域への導入をすすめ、定額課金店舗数が拡大いたしました。自治体との取り組みでは、「混雑ランプ」の普及をきっかけとした地方自治体のデジタル化支援を推進してまいりました。

また、ユーザーがより一層使いやすい地域情報サービスの開発を進めるため、持分法適用関連会社であった株式会社しずおかオンラインの株式を追加取得し、完全子会社化いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のインターネットメディア事業の売上高は449,590千円、営業利益は240,875千円となりました。

(投資事業)

投資事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,043千円、営業損失は3,525千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,992,929千円となり、前連結会計年度末に比べ714,720千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が320,114千円、営業投資有価証券が219,093千円増加したことによるものであります。固定資産は388,649千円となり、前連結会計年度末に比べ157,653千円増加いたしました。これは主にのれんが181,406千円増加したことによるものであります。繰延資産は14,417千円となり、前連結会計年度末に比べ1,886千円減少いたしました。これは株式交付費が1,886千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は7,395,997千円となり、前連結会計年度末に比べ870,486千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は809,812千円となり、前連結会計年度末に比べ283,885千円増加いたしました。これは主に前受金が168,209千円、1年内返済予定の長期借入金が56,052千円、買掛金が51,107千円増加した一方で、未払法人税等が67,227千円減少したことによるものであります。固定負債は560,612千円となり、前連結会計年度末に比べ349,954千円増加いたしました。これは主に株式会社しずおかオンラインを連結の範囲に含めたことに伴い、長期借入金が260,582千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,370,424千円となり、前連結会計年度末に比べ633,839千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,025,572千円となり、前連結会計年度末に比べ236,646千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が76,309千円、その他有価証券評価差額金が151,418千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は81.4%（前連結会計年度末は88.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は2021年5月14日開催の取締役会において、2021年10月1日（予定）を効力発生日として、株式会社くふうカンパニーと共同株式移転の方法により、両社の完全親会社となる株式会社くふうカンパニー（現株式会社くふうカンパニーにつきましては、商号変更の予定であります。）を設立することに合意し、2021年6月24日開催の当社定時株主総会及び2021年7月7日開催の株式会社くふうカンパニー臨時株主総会において、それぞれ承認されました。本件により当社の普通株式は2021年9月29日付で上場廃止となる予定であるため、2022年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,807,932	3,128,046
売掛金	106,741	245,307
貯蔵品	602	3,907
営業投資有価証券	3,347,776	3,566,870
その他	15,224	49,589
貸倒引当金	△66	△790
流動資産合計	6,278,209	6,992,929
固定資産		
有形固定資産	60,318	89,271
無形固定資産		
のれん	—	181,406
その他	587	8,772
無形固定資産合計	587	190,178
投資その他の資産	170,089	109,199
固定資産合計	230,996	388,649
繰延資産	16,304	14,417
資産合計	6,525,510	7,395,997
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,346	68,453
未払金	76,292	112,881
1年内返済予定の長期借入金	—	56,052
未払法人税等	117,144	49,917
前受金	241,947	410,157
賞与引当金	3,841	20,341
その他	69,354	92,009
流動負債合計	525,927	809,812
固定負債		
長期借入金	—	260,582
資産除去債務	38,020	52,291
繰延税金負債	172,636	247,738
固定負債合計	210,657	560,612
負債合計	736,585	1,370,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,259,434	2,264,443
資本剰余金	2,323,862	2,328,871
利益剰余金	732,945	809,255
自己株式	△269	△269
株主資本合計	5,315,973	5,402,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	466,137	617,555
その他の包括利益累計額合計	466,137	617,555
新株予約権	6,814	5,716
純資産合計	5,788,925	6,025,572
負債純資産合計	6,525,510	7,395,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	450,633
売上原価	29,360
売上総利益	421,273
販売費及び一般管理費	295,330
営業利益	125,943
営業外収益	
為替差益	169
雑収入	145
営業外収益合計	314
営業外費用	
株式交付費償却	1,886
持分法による投資損失	3,492
その他	0
営業外費用合計	5,379
経常利益	120,878
特別損失	
段階取得に係る差損	36
特別損失合計	36
税金等調整前四半期純利益	120,842
法人税、住民税及び事業税	37,106
法人税等調整額	7,426
法人税等合計	44,533
四半期純利益	76,309
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,309

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	76,309
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	151,418
その他の包括利益合計	151,418
四半期包括利益	227,727
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	227,727

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。「以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の期首残高へ与える影響はありません。

また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インターネット メディア 事業	投資事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	16,003	—	16,003	—	16,003
一定の期間にわたり移転されるサービス	433,586	—	433,586	—	433,586
顧客との契約から生じる収益	449,590	—	449,590	—	449,590
その他の収益	—	1,043	1,043	—	1,043
外部顧客への売上高	449,590	1,043	450,633	—	450,633
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	449,590	1,043	450,633	—	450,633
セグメント利益又は損失 (△)	240,875	△3,525	237,350	△111,407	125,943

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額の△111,407千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社しずおかオンラインの全株式を取得し連結の範囲に含めたことに伴い、インターネットメディア事業セグメントにおいてのれん181,406千円が発生しております。